



廃食用油リサイクルを全国展開へ

神戸商店グループ

神戸商店グループ(神戸)は、関東一円で廃食用油リサイクルを行っている商店、シェー・キュリア。油りサイクルを行っているが写真、今後はこれを全国展開する。食品リサイクル法の施行により、すべての

響が避けられない。しかしリサイクルすれば、石油などに再生し再利用することが可能だ。また食品リサイクル法が施行され、すべての食品廃棄

の廃油のリサイクルを行っている。03年11月にはIS014001を取得し、国際環境マネジメント運用に

行なった。そこで、廃油リサイクル法の施行により、すべての廃油を専用缶(ペール缶)に移す(火傷の危険性があるため必ず冷ましてから入れる)③ペール缶は蓋をして保管場所で回収日まで保管する④回収業者が回

却(回収業者がドラム缶に廃油のみ移し変える)⑤マニフェスト伝票にサインし、検査印を押印、1枚目を店舗控えとして保管しておき、2~3年で廃油リサイクルは進んでいた。マニフェストにより、処理の流れが確認でき、適正にリサイクル法により、処理されたことが確認できる。

トヨタ自動車は、この度、新規事業として、廃油リサイクル事業を開始する。この事業は、主に、新規事業として、廃油リサイクル事業を開始する。

管理・請求業務をシェー・キュリアで行う。現在、一都十県をカバーし、週1回~2週に1回の定期回収を行っているが、これを全

く

は、例えば揚げ物を行う

店舗の場合、①フライヤー

固めない。廃油は濾して揚げカスが入らないようにす

る。異物混入はしない。種類の違う廃油は混ぜない

る。

る。